



丹南総合公園について

~里山エリアでの取り組み~

砂防防災課 三田村 昌彦

事業概要

- ◆ 整備位置 越前市余田町、氷坂町、片屋町
- ◆ 公園面積 約15.5ha (県施工範囲)
- ◆ 総事業費 約48億円(県施工範囲)
- ◆ 事業期間 平成17年度~平成26年度



事業概要

事業経過

H17年度

H19年度~

H22年度~

H25年度~

H 2 5.9.2 1

H 2 6 . 9 . 2 0

都市計画決定、事業認可

造成工事着手、埋文調査

野球場、多目的グラウンド着手

体育館、里山エリア着手

野球場、多目的グラウンド供用開始

体育館、芝生広場供用開始

H 2 6 . 1 1 . 2 9 全天候型球技場

ゲートボール場供用開始

H 2 7.4.1 【全体供用開始】

里山エリア(県施工範囲)供用開始

事業概要

野球場《有料》 (内野:クレイコート、外野:天然芝)

ナイター照明付 両翼: 100m、センター: 122m

観客収容人数: 3,500 人(内野席 1,500 人、外野席 2,000 人)

多目的グラウンド (クレイコート)

ナイター照明付《有料》 サッカー場:1面(少年サッカー2面)

野球場:1面

ソフトボール場:2面

体育館《有料》(管理事務所併設)

バレーボールコート:2面、バスケットボールコート:2面

バドミントンコート:8面、その他(卓球、ソフトバレーボール等)

全天候型球技場 (クレイコート)

《有料》 ゲートボールコート:2面

その他(屋内トレーニング等)

ゲートボール場 (クレイコート)

ゲートボールコート:1面

その他 芝生広場、遊具、散策路、ビオトーブ

駐車場 普通車 327台 (身障者用 8 台含む)、 大型車 8 台

- 1. 既存資源の保全
- 2. 既存資源の活用
- 3. 既存資源の維持



1. 既存資源の保全

- ①既存のため池や湿地を保全
- ②地形の改変が最小となるよう整備



1. 既存資源の保全

①既存のため池や湿地を保全







1. 既存資源の保全

②地形の改変が最小となるよう整備

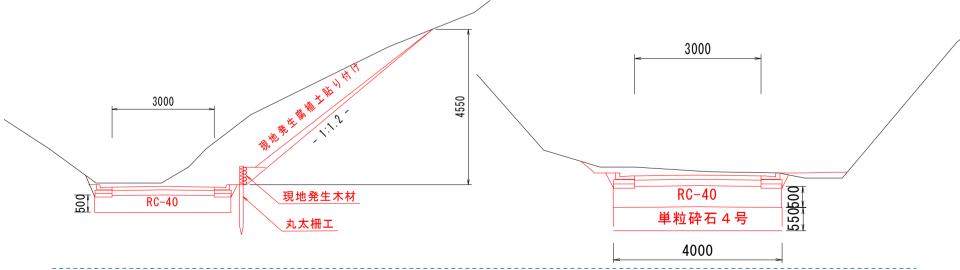




2. 既存資源の活用

- ①現地発生木材の利用
- ②現地発生腐植土の利用
- ③湧水の利用





2. 既存資源の活用

①現地発生木材の利用











2. 既存資源の活用

②現地発生腐植土の利用









2. 既存資源の活用

③湧水の利用









3. 既存資源の維持

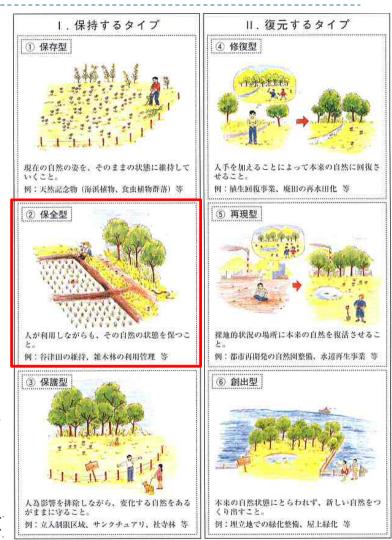
- ①地元住民への見学会を実施
- ②維持管理者への勉強会を実施







- 3. 既存資源の維持
- ②維持管理者への勉強会を実施
- 第1回勉強会 (現状把握・目標設定)
 - ◎既存の資源の把握(貴重種、外来種)
 - ◎『保全型』による維持管理を目指す
- 第2回勉強会(維持管理のポイント+α)
 - ◎自然相手に絶対ということはないので、 その都度対応が必要【順応的管理】
 - ◎自然には回復力があるため、神経質になりすぎる必要はない【自然の回復力】
 - ◎どの程度管理するかは要検討であるが、継続することが大切である【継続が重要】













最近の様子





丹南総合公園の カタクリを見に行こう!



丹唐郷合公置では希少な植物を大切に守ってきています。

現在、<mark>里山</mark>エリアでは「カタクリ」が見頃を迎えています。身近な公園で希少な植 概を鑑賞していただき、里山エリアの新しい魅力をお伝えします。

《カタクリ臨賞会》

◆日 時 : 4月3日(日) 10時から(1時間程度) ※小雨決行

◆集合適所 : 丹南総合公園 体育館前

◆申し込み :申込み不要(参加自由)

◆服 装 :山歩きできる服装

◆観覧場所 : 丹南総合公園 里山エリア

◆お翔合せ先:越前市役所都市計画課

平日: 122-3012、休日: 42-6780 (公園事務所)

平成28年6月29日



ご清聴ありがとうございました



砂防防災課

三田村 昌彦

丹南総合公園案内図



丹南総合公園パンフレット

